

第七十五回帝國議會
衆議院

船員保險特別會計法案外四件委員會會議錄(速記)第九回

會議

昭和十五年三月二日(土曜日)午後四時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 中野 治介君

理事多田 滿長君 理事中川 重春君

理事野方 次郎君 理事中野 寅吉君

松尾 三藏君 眞鍋 儀十君

小林房之助君 山本 厚三君

飯田 助夫君 濱地 文平君

太田 理一君 一ノ瀬俊民君

沖島 鎌三君 石坂 豐一君

田中 好君 前川 正一君

岡崎 憲君 小山 亮君

岩瀬 亮君

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 吉田 茂君

出席政府委員左ノ如シ

大藏參與官 松田 正一君

大藏書記官 前田 克巳君

逓信省管船局長 伊勢谷次郎君

拓務政務次官 松岡 俊三君

拓務省殖産局長 植場 鐵三君

拓務書記官 森重 千夫君

朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君

臺灣總督府總務局長 森岡 二郎君

臺灣總督府財務局長 中嶋 一郎君

樺太廳長官 棟居 俊一君

厚生政務次官 一松 定吉君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

船員保險特別會計法案(政府提出)

船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案(政府提出)

(第三九號)

臺灣事業公債法中改正法律案(政府提出)

臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案(政府提出)

朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出)

臺灣私設鐵道補助法中改正法律案(政府提出)

提出)

樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

樺太地方鐵道補助法中改正法律案(政府提出)

提出)

○中野委員長 是ヨリ開會致シマス、併託ニナリマシタ樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案、之ヲ併セテ審議スルコトニ致シマシテ、政府委員ノ說明ヲ求メルコトニ致シマス

○松田政府委員 當委員會ニ併託ニ相成リマシタ樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案提出ノ理由ハ本會議ニ於テモ申上ゲマシタ通りデアリマシテ、樺太鐵道株式會社ノ經營ニ屬シマスル鐵道ハ、國鐵東海岸線落合驛ヨリ東海岸ヲ北上シ、知取ヲ經テ數番ニ至ル延長二百四十五

ノ五分ノ私設鐵道デアリマスガ、本鐵道ハ當初財政上其ノ他ノ事情ニ依リ、國鐵代行線トシテ敷設セラレマシタルモノデアリマシテ、樺太ニ於ケル交通並ニ拓殖上ノ重要幹線デアリマスノミナラズ、國防上ニ於テモ亦重大ナル使命ヲ有シテ居リマスノデ

ニ、國有鐵道ノ運輸系統整備ノ必要上等ヨリ昭和十五年度ニ於テ之ヲ買收スルノヲ適當ト認メタルデアリマスガ、之ガ爲ニハ買

收代價トシテ交付スベキ公債ヲ發行シ得ルコトトスルノ必要ガアリマスノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、何卒御贊成ヲ願ヒマス

○中野委員長 尙ホ本日併託ニナリマシタ樺太ニ關係ヲ持ツテ居リマスル樺太地方鐵道補助法中改正法律案、是モ審議ノ便宜上政府ノ說明ヲ聽イテ審議ヲ進メルコトニ致シマス

○松岡政府委員 樺太地方鐵道補助法中改正法律案提出ノ理由ヲ御說明致シマス、樺太ニ於テ現ニ補助中ノ地方鐵道ハ樺太鐵道株式會社ノ經營ニ係ル落合、數番間延長二百四十五分、南樺鐵道株式會社ノ經營ニ係ル新場、留多加間延長十八分六分、二鐵道デアリマス、而シテ此等ノ鐵道ニ對スル補助方法ハ、現行法ニ依リマスト所謂補助基本期間中ニアルモノト、伸長期間中ニアルモノトヲ區別シ、前者ニ對シテハ補助率年六分益金留保率年一分、後者ニ對シテハ、補助率年五分益金留保率年一分五厘トナツテ居リマスガ、金利ノ著シク低下致シマシタ現下經濟界ノ趨勢ニ鑑ミ、又朝鮮及ビ

付託議案

船員保險特別會計法案(政府提出)

(第三八號)

船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案(政府提出)

(第三九號)

臺灣事業公債法中改正法律案(政府提出)

(第四〇號)

臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案(政府提出)

(第四一號)

朝鮮事業公債法中改正法律案(政府提出)

(第四二號)

臺灣私設鐵道補助法中改正法律案(政府提出)

(第四三號)

樺太鐵道株式會社所屬鐵道買收ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)

(第七〇號)

樺太地方鐵道補助法中改正法律案(政府提出)

(第八〇號)

臺灣ノ私設鐵道補助法トノ均衡ヲモ考慮致シマス、現行率ヲ繼續スルコトハ適當デナイノデ、此ノ際補助率及ビ益金留保率ヲ引下グルコトトシ、補助基本期間中及ビ仲長期間中ヲ通ジ補助率ハ一率ニ之ヲ五分トシ、又益金留保率ハ之ヲ一分ト致シマシタ、尙ホ毎年ノ補助金最高額法定ノ制度ヲ改メ補助額ハ毎年之ヲ豫算ニ於テ定ムルコトト致シタノデアリマス、而シテ現ニ補助ヲ受ケツツアル鐵道ニ對シマシテハ、所謂既得權ヲ尊重シマシテ、現在ノ補助期間満了ノ日ノ屬スル營業年度ノ末日マデハ從前ノ例ニ依リ、補助スルコトトシタ次第デアリマス、何卒御審議ノ上御協賛アランコトヲ希望致シマス

○中野委員長 小山君ニ御諮リシマスガ、今厚生大臣ハ本會議ニ出テ居ラレマスガ、政務官デハイカナイノデスカ

○小山委員 大臣ガ才出デニナルマデ待チマス

○中野委員長 ソレデハ暫クオ待チテ願ヒマス

○眞鍋委員 ソレデハ私其ノ間一寸——鐵道ノ問題ガ主トシテ本委員會ニ懸ツテ來テ居ルノデアリマスガ、最近交通機關ノ高度ノ發達ニ連レテ鐵道網ノ利用率ガ稍、減殺サレタカニ考ヘルノデアリマスガ、大體政府ハ從來通り、鐵道ヲ主トシテ大量運輸ノ方策ヲ進メテ行カレリ積リデアリマセウカ、或ハ多少ソコハ考慮サレル餘地ガ生ジテ來タヤウニ思ハレテ居リマスガ、特ニ外地ノ方ヲ中心トシテ論議セラレテ居ル場合デアリマスノデ、外地ノ御方カラ御答辯ヲ願ツテモ結構ダト思ヒマス

○松岡政府委員 是ハ總テ併用シテデス

ネ、強チ鐵道ニバカリニ依ラナケレバナラス、或ハ港灣ニバカリニ依ラナケレバナラス、或ハ船舶バカリニ依ラナケレバナラスト云フ譯ノモノデハナク、又空路方面ニ於テドウダト云フヤウナ點、總テ陸、海、空、悉クノ整備ニ向ツテ邁進シナケレバナラスモノト存ジマス

○眞鍋委員 ヤハリ從來通り鐵道ハ大量運輸ニハ非常ニ重大ナ役割ヲ將來トモ持ツモノデアルト云フコトニナリマス、私ハ先ヅ臺灣ニ付テ一ツ意見ヲ述ベテ見タイト思ヒマス、サウシテ當局ノ御答辯ヲ煩シタイト思ヒマスガ、假ニ斯ウ云フコトヲ一ツ臺灣當局ニ於テ考ヘテ戴キタイ、臺灣ガ日本ノ領有ニ歸シタ後、九州ニ熊襲ト云フモノガアツテ、日本ノ本當ノ皇化ニ浴シテ居ナイ、斯ウ云フ假定ガ前提ニナツテ考ヘラレタ時、日本ガ臺灣マデ行ツテ居ルノニ其ノ途中ニ熊襲ガ居ルノハ何ダカ斯ウ妙ナ變ナ感じヲ持ツト云フコトハ御認メガ願ヘルト思ヒマス、今度海南島ガ日本ノ——租借地ニモナラスデアリマセウ、植民地ニモナラスデアリマセウケレドモ、大體日本ノ勢力圈ガ擴ガツタト云フ點ニ於テハ何人モ肯定スル所ダト思ヒマス、ガ日本ノ精神上カラ云ツテ海南島マデ擴ガツタト云フノニ其ノ途中ニ挾ツテ居ル臺灣ニ、マダ日本語ヲ知ラナイ臺灣土人ト申シマスガ、サウ云ツタ種族ガ殘ツテ居ルト云フコトハ、私共洵ニ昭和ノ今日ニ於テ遺憾ニ存ジテ居ルコトデアリマス、鐵道ト云フモノガ文化ノ上ニ非常ナ貢獻ヲスルト云フコトハハ申スマデモアリマセウ、私ハサウ云フ方面ニ鐵道ガ先ニ數カレテ行ツテ、所謂臺灣循環鐵道ト云フモノガ完遂致シマスナラバ文化ノ上ニ非常ナ

大キナ貢獻ヲ齎スモノト考ヘテ居リマスガ、未ダニ臺灣ノ循環鐵道ト云フモノハ完成致サレヌノデアリマス、大體下ノ位ノ期間ニ循環鐵道ト云フモノハ完成スルモノデアリマスガ、凡ソノ御見透シヲ伺ツテ此ノ循環鐵道ノ完成ニ依ツテ臺灣全土ニ及ボス文化ノ貢獻ガ私ノ考ヘテ居ルヤウナモノニ到達スルモノカドウカ、其ノ點ヲ一ツ御當局カラ説明ヲ承ツテ見タイト思ヒマス

○森岡政府委員 臺灣ニ於ケル循環鐵道ト申上ゲマスレバ現在高雄州カラ潮州ノ先マデ延長シテ居ルノヲ南廻リニ臺東マデ參リマス、ソレカラ一方北ノ方カラ申シマスレバ蘇澳カラ花蓮港ニ參リマスノト、是ノ連絡ガ出來マスレバ所謂循環鐵道ガ出來ル譯デアリマス、併シ先般モ申上ゲタト存ジテ居リマスルガ、是ノ建設費等ニ付キマシテ調査ハ出來テ居リマスルケレドモ、併シ東部ノ方ニ連絡スベキ南廻リニ致シマシテモ、又北廻リニ致シマシテモソレ——三千數百萬圓ヲ要スル譯デアリマスノデ、財政上カラ見マシテモ中々容易デナイ譯デアリマス、唯、只今御話ノ如ク鐵道ノ完成ニ依リマシテ相當地方ノ文化産業ノ發達ヲ來スト云フコトハ固ヨリ御説ノ通りデアリマスルガ、併シ只今交通關係カラ申シマスレバ東臺灣ノ方ハ洵ニ不十分デアリマスガ、併シ一方船ノ便ヲ花蓮港築港ニ依リマシテ基隆トノ關係ガ密ニナリマスト云フヤウナコトモアリ、又中央橫斷道路等ノ計畫モ立テテ居リマスノデ、ソレニ依リマシテ鐵道ノ建設ガ出來得ナイ間、他ノ方法ヲ以テ文化産業ノ發達ヲ圖リタイト斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○眞鍋委員 從來ノ臺灣ト違ヒマシテ、内地ノ物資不足ヲ告ゲテ居リマス際、東部地方ニ於テ相當内地ノ物資ヲ補給スベキ鑛山其ノ他ガ發見サレタ今日ニ於キマシテハ、從來ノ考ト離レテモツト大局的ナ立場カラ一ツ躍進的ナ御計畫ヲ立テラレシコトヲ希望致シマス、私共ハ「タツキリ」溪谷ナドト云フモノハマルデ知ラナカツタノデアリマスガ、最近ニ至ツテ是ガ本格的ニ探掘サレルコトニナルト日本ノ大藏省ナドハ晝寢シテ居ツテモ宜イト云フヤウナ虫ノ好イ報告マデ來テ居ル今日ニ於キマシテハ、アノ方面ニ大イニ著眼セラレマシテ、内地ノ不足物資ヲ補充スルト云フヤウナ大キナ建前カラ御計畫ヲ進メテ戴キタイト思ヒマスガ、一體アノ方面ノ產出物ニ依ツテ今ノ經費ガ「カバ」サレルト云フヤウナ、將來ノ見透シハ如何デアリマセウカ、其ノ點ヲ一ツ御聽カセテ願ヒタイト思ヒマス

○森岡政府委員 東臺灣ハ尙ホ人口ガ稀薄デアリマシテ、臺灣全體トシテ西部臺灣ニ比ベマシテ著シク文化産業等ノ方面ハ遅レテ居ル譯デアリマス、隨テ只今御話ノ如ク色々ノ地下埋藏物モアリ又農產關係ニ於テソレ——開發スベキモノガ相當アル譯デアリマスカラ、東部ノ開發ニ付キマシテハ最近非常ニ力ヲ入レテ居ル譯デアリマシテ、御承知ノ通り花蓮港ニ於キマシテ電源ノ開發ヲ行ヒ、花蓮港ヲ或ル程度ノ工業地帯ニスルコトニ付テ既ニ著手シテ居ルヤウナ關係デアリマス、只今ノ御話ハ鐵道ノ建設費ガ地方ノ産業開發ニ依リマシテ「カバ」出來ルカト云フ意味合ト存ジマスガ、ソレニ至リマスルマデハ尙ホ未ダ容易デナイト思ヒマスケレドモ、併シ産業開發ヲ致シマシテサウ云フ財源ヲ得ルヤウニスル爲ニハ、

一面交通ノ便ヲ圖ルコトモ亦是ガ促進ヲセシムル所以ト思フ次第デアリマス、唯先程申上ゲマシタ通り南廻リノ方ハ比較的容易デアルト存ジマスガ、北カラ花蓮港ニ参リマスマデハ非常ナ難工事デアリ、費用ダケデナク相當施工ガ困難カト存ジマス、併シナガラ實地測量等モ致シテ居リマスノデ、適當ノ機會ニ於テ此ノ方面ニモ著手スルヤウニ考ヘタイト思ツテ居リマス

○眞鍋委員 西海岸ノ方ハ支那ニ對シマシテ相當ノ軍事施設モ完備サレテ居ルト私共想像致シテ居リマス、若シ地中海ガ既ニ過去ノモノト化シ去ツテ大西洋ガ問題ニナラントスル今日ニ於テハ、ドウシテモ西太平洋ヲ中心トシテ吾々ハ或ル程度ノ心構ヘラシテ置カケレバナラスト思ヒマス、此ノ臺灣ノ西海岸カラ東海岸ニ参リマスノニ峻嶮ナル高山ヲ乘越エテ交通ガ行ハレルヤウニナレバ安心致シマス、若シソレガ困難ト致シマスレバ、ヤハリ南北カラ寄合ツテ軍事上遺憾ナキヲ期セバナラスト云フ考ヘ方モ立チ得ルノデアリマスカラ、一ツ軍部トモ御研究ヲ戴キマシテ迅速ニ循環鐵道ガ完成シテ政治上軍事上完璧ヲ期セラレルヤウニ御願ヲ致シマス、若シ經費ノ關係ニ付テノ御考慮デアレバ一體臺灣ノ特別會計ノ中ノ鐵道關係ニ於テ赤字デアリマスカ、黒字デアリマスカ、ソレヲ一ツ承リタイ

○森岡政府委員 臺灣ノ官業ト致シマシテハ事實及ビ鐵道、通信トアリマスルガ、ソレゾレ相當ノ收益ヲ擧ゲテ居リマシテ少シモ赤字デハナイノデアリマス

○眞鍋委員 尙ホ臺灣ニ於テ生ジタル餘剰金ヲ政府ノ方ニ持ツテ行カレタ額ト云フモノハ一ツモナイノデアリマスカ

○森岡政府委員 臺灣ニ於ケル餘剰ヲ政府ニト仰シヤルノニハ一般會計ハ繰入レル、斯ウ云フ意味デアルト存ジマスガ、ソレハ餘剰ガアルカラト云フ意味デハナクシテ、御承知ノ通りニ今回ノ事件費ニ對シテ、十五年度ハ二千三百何十萬圓ヲ繰入レテ居ル譯デアリマスガ、是ハ事業ニ依ル餘剰ト云フ意味デハナクシテ、此ノ事業ニ協力スルコトガ當然臺灣トシテモ爲スベキコトデアルト云フ意味合カラ繰入レテ居ル譯デアリマシテ、餘剰ガアルカラソレヲ一般會計ノ方ニ寄越セト云フ意味合デハナイ譯デアリマス

○眞鍋委員 特別會計ニ於テ黒字ヲ出シ、事業協力ノ關係ニ於テ支出ヲナサルト云フコトハ、私共認メマスケレドモ、我が日本帝國ノ内地ニ於テ未ダ會テ爆彈ノ洗禮ヲ受ケタコトガゴザイマセヌノニ、臺灣ニ於テハ既ニ爆彈ノ洗禮ヲ受ケテ居ル、特ニ内地ト異ナツタ意味ニ於テ、臺灣ハ又特別ナ任務ヲ持ツテ居ルト思ヒマス、内地ノ一般會計ノ方ニ餘剰デハナイガ當然ノ支出トシテ持ツテ行カレテ居リマスルコトハ已ムヲ得ナイト考ヘマスルガ、サウ云フ場合ニハ、臺灣ニハ臺灣特殊ノ使命ヲ持ツテ居ル點ニ鑑ミラレマシテ、成ベク臺灣ニ於テ生ジタル黒字ハ臺灣ノ文化ノ爲ニ利用サレルト云フコトヲ主眼トシテ政府ト今後御交渉ニナル必要ガアラウト思ヒマス、特ニ此ノ事業變前ト事業變中ト事業變後ト此ノ三ツヲ配合サレマシタ時ニ、從來ノヤウナ臺灣ノ當局ノ考ヘ方ニ今後モ執著サレルヤウナコトデハイカスト思ヒマスカラ、新規時直シノ大計畫ヲ立テラレ、南方政策ノ基地トシテ、將來私共ノ安心ノ出來ルヤウニ一ツ御願シタイト思ヒマス

○松岡政府委員 只今ノ前段ノ御質問ニ對シテ御答辯申上ゲタイト思ヒマス、特別會計ヨリ一般會計ヘノ繰入問題ハ多年ノ間研究セラレ論議セラレタ問題デアリマシテ、他ノ特別會計ト異ツテ外地ノ特別會計ハ特段ニ考慮セラレベキモノデアルト云フ點ニ於テ、寧ろ臺灣或ハ朝鮮、外地ノ文化ノ上ニ貢獻スル費用ニ使ツテハドウカト云フ御趣旨ハ洵ニ外地側トシテハ、拓務當局トシテハ、斯様ナ點ハ非常ニ御同感ヲ申上ゲル點デアリマスガ、國家ノ情勢ヲモ考ヘテ茲ニ至ツテ居ルノデアリマス、殊ニ今次ノ事業ニ對シテ心カラ日本國民デアアル誇ヲ持

ス、循環鐵道ノ御見透シガ今付カナケレバ強ヒテ年度ノ要求ハ致シマセヌガ、私ノ意ノ在ル所ヲ一ツ御諒承願ヒタイ

次イデ朝鮮ニ於キマシテモ、私ハ同様ノ考ヘ方ヲシテ居リマス、從來西海岸ニ於テ最モ文化ノ發達シタ朝鮮ガ、此ノ事業當初以來、尤モ滿洲事變ノ直後カラ萌シテ居リマスガ、東海岸ニ於テモ、寒村ガ三萬五萬ト云フ大都會トナツテ著シキ工業ノ進出ヲ致シテ参リマシタ、私ハ過去ノ西海岸ニ對シテ將來ノ東海岸ハ目覺シキ進展ヲ來スモノト考ヘテ居リマスガ、此ノ東海岸ニハヤハリ鐵道ノ恩惠ガ行互ツテ居ラスノデアリマス、南ハ蔚山方面ヲ以テ打切ラレ、北ハ金剛山附近デ止ツテ居リマス、慶州ト襄陽デ兩方トモ切レテ居リマス、特ニ朝鮮ニハ鑛產關係ニ於テ私共ノ期待ヲ大ニ懸ケテ居ル部分モアリマス、此ノ朝鮮ノ東海岸ニ於ケル交通ノ見透シニ付テ、或ハ循環鐵道ト言ヒマスカ、東西兩線並成ル日ノ何時頃デアアルカノ御見當ガ付イテ居レバ朝鮮當局カラ一ツ御伺シタイト思ヒマス

○松岡政府委員 只今ノ前段ノ御質問ニ對シテ御答辯申上ゲタイト思ヒマス、特別會計ヨリ一般會計ヘノ繰入問題ハ多年ノ間研究セラレ論議セラレタ問題デアリマシテ、他ノ特別會計ト異ツテ外地ノ特別會計ハ特段ニ考慮セラレベキモノデアルト云フ點ニ於テ、寧ろ臺灣或ハ朝鮮、外地ノ文化ノ上ニ貢獻スル費用ニ使ツテハドウカト云フ御趣旨ハ洵ニ外地側トシテハ、拓務當局トシテハ、斯様ナ點ハ非常ニ御同感ヲ申上ゲル點デアリマスガ、國家ノ情勢ヲモ考ヘテ茲ニ至ツテ居ルノデアリマス、殊ニ今次ノ事業ニ對シテ心カラ日本國民デアアル誇ヲ持

ツテ協力シテ居ル次第デアリマスガ、御趣旨ノ點ハ十分ニ考慮致シタイト思フ次第デアリマス

○水田政府委員 朝鮮ノ鐵道ヲ普及狀況デアリマスルガ、先程カラ外地ノ鐵道ノ擴張ニ付テ御意見デアリマス、朝鮮ト致シマシテハ内地ニ比較致シマシテハ勿論稍、事情ヲ同ジウシテ居リト見ラルベキ北海道、臺灣ニ比較致シマシテモ鐵道ノ普及狀況ハ未シデアリマス、試ニ計數ニ付テ申上ゲマスナラバ、昭和十三年末ノ數字デ申上ゲマス、面積一千平方桿當リノ桿數ガ朝鮮ハ二十四桿五ニナツテ居リマス、北海道ハ四十五桿三、臺灣ガ三十九桿四、北海道ノ約半分、臺灣ノ約六割デアリマス、人口十萬人當リカラ見マシテモ、朝鮮ハ二十三桿九、北海道ハ二十四桿二、臺灣ハ二十四桿六デアリマシテ何レカラ見マシテモ朝鮮ニ於ケル鐵道ノ普及ノ狀況ハ未シデアリマス、朝鮮ト致シマシテ各種事業ノ開發其ノ他内地ノ朝鮮ニ對スル流入ト云フ點カラ見マシテモ、從來出來ルダケ鐵道ノ普及ニ付キマシテハ努力致サナケレバナラスト考ヘテ居ル所デアリマス、御示シノ東海岸線ハ釜山カラ蔚山ヲ經由致シマシテ三陟、襄陽ヲ通過シ元山ニ通ズル、而シテ咸鏡線ニ連絡スル計畫ヲ以テ目下工事中デアリマス、當初ノ計畫カラ見マスト、昭和十五年ノ交ニ完成致サナケレバオナナイ豫定デアツタノデアリマスルガ、既ニ昭和十一年ニ於キマシテ別ニ大邱、蔚山ノ中間カラ春梁山脈ヲ貫キマシテ京城ニ達スル所謂中央線ノ建設ヲ御協賛ヲ得テ居リマシテ目下工事中デ、現在ノ計畫デハ昭和十六年度ニハ是ガ完成スルコトニナツテ居リマス、其ノ他所謂朝鮮ノ産業

ソレ自體ノ開發ト云フコトノ外ニ、時局ニ伴ヒマシテ大陸ト内地ト連絡スル意味ニ於キマシテ、朝鮮ノ鐵道ノ改良建設ノ爲ニ非常ニ巨額ノ經費ヲ戴カケレバナラナイト云フ狀況ニ立到リマシタ關係上、今ノ中央線モ其ノ一ツデアリマスガ、御示シノ東海岸線ニ於キマシテハ、若干計畫ノ年度ヲ延シマシテ、只今ノ所昭和十八年度ヲ以テ全部貫通スル豫定ノ下ニ工事ヲ進メテ居リマス、但シ東海岸ニ於ケル開發、殊ニ石炭ノ開發ト云フコトガ東海岸線ヲ敷設致シマスル一ツノ目的デアリマスガ、是ハ刻下ノ急務デアリマスルノデ、主トシテ三陟地方デアリマスルガ、此ノ石炭ノ搬出ニ對スル鐵道ダケハ何トシテモ早く完成セシメナケレバナラスト云フ意味ニ於キマシテ、之ニ差支ヲ來サナイダケノ限度ニ於ケル鐵道ノ敷設ハ既ニ出來上ツテ居ルト云フ風ニ御諒承ヲ願ヒマス

○眞鍋委員 下チラモ時局ノ線デアリマスルカラ、中央線ノ方モ必要デアリマスケレドモ、内地ノ物資ヲ補フ意味ニ於テ、馬力ヲ掛ケテ完成年度ヲ急ガレルヤウニ御願致シマス、最後ニ此ノ朝鮮ノ北端方面ニ滿鐵ガ喰込シテ參リマシテ、所謂滿洲鐵道ト云フモノガ朝鮮ノ中ニモ營業ヲヤツテ居ル譯デスガ、此ノ點私共ニハドチラガ本氣ナノカハツキリ分リマセス、羅津ニ至リマス滿鐵ノ線ハヤハリ將來トモ雙方ノ營業形態ヲ取ツテ紛淆シタ形デ進メテ行カレマスカ、或ハ例ヘバ朝鮮内デモ滿鐵ノ委任經營ニシテ全部向フニ營業ヲ委セルト云フ立場デ將來行カレルノデアリマスガ、此ノ鐵道ノ末端ノ雙方ノ交叉點ガ分明スルヤウナ御説明ヲ伺ヒタイ

○松岡政府委員 北鮮地方ノ鐵道ノ調整ニ付キマシテハ、目下關係方面ニ只今ノ眞鍋君ノ御質問ノ趣旨ニ依ツテ協議進行中デアリマス、極メテ近い將來ニ之ヲ明ニスルコトガ出來ヨウト存ジマス

○眞鍋委員 政務次官ノ極メテ近い將來ト云フコトデアリマスカラソレヲ信用致シマセウ、其ノ極メテト云フ言葉ノ持つ内容モ、極ク最短期限ニ於テ解決サレル意味ノ内容デアランコトヲ希望致シマス、御當局モ既ニ御承知ノ通りニ、羅津ハ住宅ノ居住可能區域ハ五十萬ト算セラレテ居ル、港灣ノ如キハ約二十萬圓ノ巨費ヲ投ジテ完成スルト云フ大計畫ノ下ニ既ニ或ル程度ノ進行ヲ見テ居リマス、其ノ五十萬ノ居住可能區域ヲ以テ計畫セラレマシタ羅津ガ、當局ノ聲明ヲ裏切ツテ、毎日々々其ノ人口ガ減少シ、家屋ガ減少シテ行クト云フ狀態ハ、餘リニモ矛盾ガ多ク現實ダト思ヒマスノデ、次官ノ言ハレルヤウナ期限ガ相當長イ間ヲ意味スルモノデアルトスレバ、遂ニ此ノ羅津ハ立腐レトナツテ再生ノ時機ヲ失フモノト考ヘテ居リマス、凡ソ政府ハ論言汗ノ如ク、言ハレタコトハ實行サレナケレバナラヌノニ、現實ガ反對ノ「コース」ヲ取ツテ、日々ニ顯著ナルモノヲ認ムル時、私共ハ此ノ際政府ノ威信ノ上ニ於テモ、何トカ爲サラナケレバナラヌモノト思フ、ドウシテモ、此ノ羅津ガ將來見込ガナイト云フノナラバ、例ヘバ何百萬圓ノ巨費ヲ投ジテ居ツタニシテモ、此ノ際潔ク思ヒ切ラレテ、新規ナル構想ノ下ニ新ナル出發ヲサレナケレバイケナイト私ハ考ヘテ居リマス、此ノ點ニ付テ御説明ガアレバ宜シイ、ナケレバ次官ノ答辯ハ極メテ短カイ時期ヲ意味スルモノトシテデナケレバ、私共諒承ガ出來ナイノデアリマス、重々テ當局ガ御説明下サレバ尙ホ結構デアリマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○眞鍋委員 序ニモウ一ツ伺ツテ置キマスガ、三陟鐵道會社ノ社線ヲ專用鐵道ニ變更セラレルヤウナ噂ガアツテ居リマスガ、ソレハ眞實デセウカドウデセウカ、此ノ際御分リニナツテ居レバ伺ツテ置キタイと思ヒマス

○松岡政府委員 調ベテ別ノ機會ニ御答辯申上ゲタイと思ヒマス

○眞鍋委員 私人ソレデ宜シウゴザイマス

○中野委員長 今呼ンデ居リマスカラ、暫ク御待チ下サイ

○前川委員 待ツテ居ル間ニ臺灣當局ニ一寸御尋スルノデスガ、最近マデ一度カ二度新聞ニ出タ例ノ「タッキリ」溪ノ砂金ノ問題ナノデス、是ハ内地ノ國民ニ「センセイション」ヲ與ヘタノデゴザイマスガ、政府ノ方カラモ出テ行ツタシ、臺灣當局ノ方カラモ出テ行ツタラシイ、其ノ後調査ノ結果ガドノ程度デアルカト云フコトガ吾々ニハ分ラナイ、新聞ニ出テ居リマセス、若シ分レバ、調査ノ結果分ル程度ノコトト、大體見透シガドノ點ニアルノカ、ソレカラソレニ對スル積極的ノ對策ヲ臺灣當局ガ持ツテ居ルカドウカ、若シ何カ數字ノコトガ分レバ御知ラセ願ヒタイと思ヒマス

○松岡政府委員 臺灣ニ於ケル砂金ニ付キマシテ昨年十一月ニ從來カラ鑛床調査ヲ行ツテ居ツタノデアリマスガ、殊ニ昭和十二年度カラ鑛床調査費ヲ増額シテ御協賛

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○眞鍋委員 序ニモウ一ツ伺ツテ置キマスガ、三陟鐵道會社ノ社線ヲ專用鐵道ニ變更セラレルヤウナ噂ガアツテ居リマスガ、ソレハ眞實デセウカドウデセウカ、此ノ際御分リニナツテ居レバ伺ツテ置キタイと思ヒマス

○松岡政府委員 今職業方面ノ係ノ局長ヲ呼ビマスカラ、後デ御答致シマスカラ、一寸御待チテ願ヒマス

○小山委員 船員保險法ノ討論ヲシマス前ニ此ノ點ダケヲ確カメタイと思ヒマス、分ル方ヲ速ニ御呼出ヲ願ヒマス、若シ大臣ガ來ラレレバ大臣ノ所信ヲ併セテ伺ヒタイと思ツテ居ツタノデス、大臣ハ出ラレマセスカ

○中野委員長 今呼ンデ居リマスカラ、暫ク御待チ下サイ

○前川委員 待ツテ居ル間ニ臺灣當局ニ一寸御尋スルノデスガ、最近マデ一度カ二度新聞ニ出タ例ノ「タッキリ」溪ノ砂金ノ問題ナノデス、是ハ内地ノ國民ニ「センセイション」ヲ與ヘタノデゴザイマスガ、政府ノ方カラモ出テ行ツタシ、臺灣當局ノ方カラモ出テ行ツタラシイ、其ノ後調査ノ結果ガドノ程度デアルカト云フコトガ吾々ニハ分ラナイ、新聞ニ出テ居リマセス、若シ分レバ、調査ノ結果分ル程度ノコトト、大體見透シガドノ點ニアルノカ、ソレカラソレニ對スル積極的ノ對策ヲ臺灣當局ガ持ツテ居ルカドウカ、若シ何カ數字ノコトガ分レバ御知ラセ願ヒタイと思ヒマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

○松岡政府委員 眞鍋君ノ御心配ニナラレテ居ル點ハ、只今私が申上ゲタヤウナ工合ニ御諒解ノ出來ル時ガ近カラウト存ジマス

ヲ得、其ノ後調査ニ著手シ熱心ニ調査ヲ致シテ居リマシタ、其ノ結果ト致シマシテ小笠原技師ガ從來ノ砂金ト云フモノハ大體臺灣ニ於ケルモノハ河川、若クハ海岸地デアリマシタガ、所謂高位段丘、山ノ中腹、頂上ニ砂礫層ガアリ、其ノ中ニ相當ノ金ガ含マレテ居ルト云フコトヲ發見致シタノデアリマシテ、此ノ高位段丘ニ砂金ノアルト云フコトヲ發見致シマシタコトガ今回ノ小笠原技師ノ功績デアリマス、最初發見致シマシタノガ、只今御話ノ「タツキリ」溪ノ上流デアリマス、此ノ「タツキリ」溪ノ上流ニアリマス高位段丘ニ於テ砂金ガアルト云フコトガ分リマシタ爲ニ、其ノ附近ノ河川及西部ニ在ル砂金ノアル河川ノ上流ヲ調べタノデアリマス、ソレガ大體ニ於テ昨年末マデニ急速ニ調べマシタ結果ト致シマシテ、五ツノ河川ノ上流ニソレノ大小ノ高位段丘ガアルコトヲ發見致シマシタ、詳シク申上ゲマスレバ東部ノ方ニ四ツノ河川、西部デ一ツノ河川デアリマス、其ノ上流ニアリマス所謂高位段丘ガ、大體ニ於テ總面積ニ於テソレノ大小ハアル譯デアリマスガ、二百六十万坪約百十ノ高位段丘ヲ發見致シマシタ、ソレニ基キマシテ總督府トシテハ砂金ノアル川筋ノ上流ニハ必ず斯ウ云フ風ナ高位段丘ガアル、高位段丘ガアレバ相當砂金ガ含マレテ居ル、斯ウ云フ風ニ考ヘマシテ、本年度ノ三月マデト來年度、十五年度中ニ於キマシテ、全島三十九ノ河川、其ノ中先刻申上ゲマシタ五ツヲ除キマシテ三十四デアリマスガ、其ノ上流ノ高位段丘ヲ調査スルト云フ計畫ヲ立テテ居リマス、一方又既ニ高位段丘デ砂金ノ含マレテ居ルト認メラレテ居ルモノニ付キマシテハ、十五年度

ニ於キマシテソレノ本格的ノ試掘ヲ行フコトニ致シテ居リマス、其ノ目星イモノ數箇所ヲ選ビマシテ本格的ノ試掘ヲ行ツテ、サウシテ其ノ試掘ニ依リマシテ今後ソレヲ採取シテ行クベク計畫ヲ立テルト云フコトニ致シテ居ル譯デアリマス、之ニ要スル豫算等ニ付キマシテハ、十五年度ノ追加豫算トシテ近ク提案シ、御協賛ヲ仰ギタイト斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス、只今ノ所デハ、先キ申上ゲマシタヤウニ、全部デ三十九ノ河川ノ上流ニアル高位段丘ヲ調べ、而シテ今日マデ見タ中デノ比較的樂ナ部分トカ、或ハ含有量ノ多イヤウナ部分カラ本格的ニ試掘、探掘ヲ行ツテ行キタイ、隨テ只今ノ所ドレ位ノ分量ガアルカト云フコトハ、マダ申上ゲル時期ニ到達致シテ居リマセヌ、將來ニ於テ是ガ何億ニナルカ、何十億ニナルカト云フコトハ、今申上ゲル時期ニ達シテ居リマセヌガ、來年度ニ於テハ試掘、探掘ニ依マリシテ其ノ段丘ニ付キマシテハ的確ニハツキリ致ス譯デアリマスカラ、ソレニ基キマシテ計畫ヲ立テテ行カウ、斯ウ考ヘテ居リマス

○中野委員長 此ノ機會ニ、曩ニ管船局長ノ答辯ノ留保ニナツテ居ル點ニ付テ御答辯ヲ願ヒマス

○伊勢谷政府委員 前ノ委員會ニ於キマシテ野方委員カラ御質問ガゴザイマシテ、佐世保ノ近クノ名切ニ民船ノ出入ヲ禁止シテ居ルト云フコトヲ聞クガ、實際ハドウデアるかト云フ御質問デアリマシタガ、其ノ際、能ク調査ヲ致シマシテ御報告申上ゲマスト云フコトヲ申上ゲテ置イタノデアリマス、其ノ後、勿論ハ、通信省ト致シマシテハ禁止シテ居ルコトハナイノデゴザイマスガ、軍部、

若クハ當該地方長官ニ於テ左様ナ措置ヲ執ツタコトガアルト云フコトヲ調査致シマシタノデアリマスガ、軍事上ノ必要カラ禁止シタコトモゴザイマセヌ、ソレカラ當該地方長官ニ於テ禁止シテ居ル實情モゴザイマセヌ、左様ナ譯合デアリマスカラ、名切ニ民船ノ出入ヲ禁止シテ居ルト云フコトハナイ譯デゴザイマス、併シ、是ハ私ノ想像デゴザイマスガ、御承知ノ通り、税關其ノ他ノ關係カラ致シマシテ、内地在籍船ニアラザルモノニ付キマシテハ、不開港ノ入出港ニ付キマシテハ特許ヲ必要トスルコトニナツテ居リマス、隨ヒマシテ、内地在籍船ニアラザルモノニ付キマシテハ、特許ヲ受クルニアラザレバ、名切ハ不開港場デゴザイマスカラ、出入出來ナイ、斯ウ云フコトハアルノデゴザイマス、或ハサウ云フ關係カラ民船ノ出入ガ出來ナカツタト云フ事情ガアツタノデハナカラウカト思ヒマス

○野方委員 只今ノ御説明、有難ウゴザイマシタ、私ハ此ノ機會ヲ拜借シマシテ一言申上ゲマス、船舶ト港灣ノ關係ニ付キマシテ、我國ノ港灣ノ修築ハ、至ル所完全ニシタイト云フ考ノ上ニ御尋シタノデアリマス、曾テ管船局長ヨリ海運界ニ於ケル將來ノ見込シ等ニ付キマシテ其ノ抱負ノ一端ヲ拜聽シテ、本委員會ノ審議ニ對シテ私ハ極メテ價値ヲ得タノデアリマス、私ハ多クノ社會保險ノ完備ヲ希望シテ居リマスガ、特ニ危險ナル所ノ船員保險ニ對シマシテハ層ノ層ノ感心ヲ持ツテ居ルノデアリマス、故ニ今日餘程物質ノ待遇、精神ノ待遇等ヲ與ヘマセヌケレバ、陸上ノ方ヘ逃ゲテ參リマスカラ、餘程政府トシテ優遇シテ貰ヒタイ、先ヅ實際産業ト致シマシテハ、此ノ位必要ナモ

ノハナイ、今外貨獲得ガ三億ト申シマスガ、將來十億モ二十億モ獲得出來ル日本ノ立場ニ居ルノデアリマスカラ、ドウゾ此ノ船員保險ニ對シマシテハ船員ノ精神ト物質ノ待遇ヲ良クシマシテ、十分保險ノ目的ヲ達成スルヤウニ御願致シマス、殊ニ四月一日ヨリ施行シ六月一日カラ給付スルト云フコトニナツテ居リマスカラ特ニ御願シテ置キマス

○中野委員長 尙ホ此ノ機會ニ太田委員ヨリノ質問ニ對シテ保留ニナツテ居リマスル答辯ヲ政府委員ニ御願致シマス

○水田政府委員 昨日太田サンカラ北鮮ノ港ノ貿易ノ趨勢ニ付テ、印刷物ノ計數カラ見ルト前年ノ輸入五千五百餘萬圓デアツタノガ翌年ニハ八百八十餘萬圓デ、非常ナ激減ヲ來シテ居ルガ、斯ウ云フ實情デアアルカト云フ御質問ガアリマシタ、直チニ御答申スダケノ資料ヲ持ツテ居リマセヌノデ調査致シマシタ所、甚ダ遺憾デアリマスガ印刷物ノ誤植デアリマス、清津ニ於キマスル輸入ノ數字デアリマスガ、昭和十二年ノ實績ガ五千四百八十八萬圓、ソレニ對シマシテ昭和十三年ガ此ノ印刷物デハ八百八十五萬七千圓トナツテ居リマスガ、是ハ七ト云フ字ガ落チテ居リマス、七千八百八十五萬七千圓デアリマス、十一年ハ四千二百五十二萬一千圓、十二年ハ五千四百八十八萬圓、十三年ハ七千八百八十五萬七千圓ト云フヤウニ漸次順調ナ發展ヲ致シテ居ルヤウナ次第デアリマス、印刷ノ誤植ト云フ點ヲ此ノ機會ニ明カニ致シテ置キマス、尙ホ朝鮮ノ東海岸ノ三陟鐵道ノ取扱ニ付テ御質疑ガアリマシタ、實情ヲ確メテ見マスト、會社ノ方デハ此ノ鐵道ヲ會社專用ノ鐵道トシテ

使用シタイト云フ意味ニ於ケル願ガ出テ居ルノデアリマスガ、ソレニ對シマシテ地方ノ交通並ニ地方産業ノ開發ト云フ點ニ願ミテ、果シテ會社ノ申出通り專用トシテ許可スベキカ、或ハ一般公衆用ノ私設鐵道トシテ認ムベキカト云フ點ニ付キマシテ目下主務局ニ於テ折角研究中デアリマス、此ノ點御諒承置キ願ヒマス

○中野委員長 只今政務次官が直接大臣ニ出席セラレルヤウ交渉ニ行ツテ居リマスカラ暫ク御待チテ願ヒマス

○中野委員 此ノ際私ハ動議ヲ提出致シタイト思ヒマス、即チ船員保險特別會計法案ノ船員保險ニ關聯シタ問題ハ、小山君ヨリ厚生大臣ニ御質疑ガアルト云フコトデスガ、之ヲ切離シテ厚生大臣ノ來ルマデ臺灣事業公債ノコトト、朝鮮事業公債ノコトト、先ヅ討論ヲ進メテ居ルト云フコトニシタイト思ヒマス、此ノ動議ヲ提出致シマス

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○中野委員長 ソレデハ中野君ノ提案ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○中野委員長 御異議ガナケレバサウ致シマス、臺灣事業公債法中改正法律案、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案、朝鮮事業公債法中改正法律案、臺灣私設鐵道補助法中改正法律案、此ノ四法案ニ付キマシテハ質疑ハ終リマシタ、是ヨリ討論ニ入リマス、只今讀上ガマシタ四法案ニ付キマシテハ、之ヲ議題トシテ一括シテ討論ニ付シマス、通告順ニ依ツテ之ヲ許スコトニ致シマス——中川君

○中川委員 只今議題ニ供セラレマシタ臺灣事業公債法中改正法律案外三法案ニ付キ

マシテハ、立憲民政黨ヲ代表致シマシテ、贊成ノ意ヲ表スルモノデアリマス、此ノ臺灣事業公債法中改正法律案外三法案ハ、朝鮮及ビ臺灣ニ於ケル鐵道ノ建設、道路港灣ノ修築、產金送電ノ施設等、事業ノ財源調達ニ關スル法律案デゴザイマス、右ノ何レモ時局柄或ハ産業開發上ノ見地カラ申シマシテ、極メテ適切ナルモノト存ズルノデアリマス、隨テ以上ノ各法律案ニ對シマシテハ、滿幅ノ贊意ヲ表スル者デアリマス

○濱地委員 私ハ立憲政友會ヲ代表致シマシテ只今議題トナリマシタ諸法案ノ中、船員保險特別會計法案及ビ船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計間ノ分擔及關涉ニ關スル法律案ヲ除キマシテ、他ノ四法案ハ朝鮮及ビ臺灣ニ於ケル鐵道ノ建設、道路港灣ノ修築、產金、送電施設等、時局柄或ハ産業上必要ナル財源調達ニ關スル法案デアリマシテ、何レモ適切ナルモノト認メルモノデアリマス、仍テ以上四法案ニ對シマシテハ無條件ヲ以テ贊成スル次第デアリマス

○中野委員長 中野寅吉君

○中野委員 臺灣事業公債法中改正法律案外三案ハ只今中川議員、濱地議員ヨリ御述ニナリマシタト同ジ趣意ニ於テ贊成ノ意ヲ表シマス

○中野委員長 前川君

○前川委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表致シマシテ只今上程サレテ居リマスル四案ガ何レモ外地ノ臺灣、朝鮮ニ於キマシテ、而モ時局的ナ重要ナル産業ノ動脈ヲナシテ居ルモノト關係ヲ持ツテ居リマス案デアリマス、特ニ此ノ際臺灣、朝鮮ハ滿洲ニ對シ或ハ北支若クハ南支ノ方面ニ對シマシテ重要ナル關係ヲ持ツテ居リマスシ、現在問題ニナツテ

居ル所ノ日滿支ノ經濟「ブロック」ノ完成ノ上ニ於キマシテモ、是等ノ案ハ極メテ重要ナル所ノ要素ヲ持ツテ居ルノデゴザイマスルガ故ニ、私達斯様ナ意味ニ於キマシテ之ニ贊成致シマス、ト同時ニ是等ノ運用ニ當リマシテハ萬全ヲ期セラレンコトヲ特ニ希望致シマス

○中野委員長 小山君

○小山委員 時局同志會ヲ代表致シマシテ、議題ニナツテ居リマスル法律案四案ニ對シテ贊成ヲ致シマス

○中野委員長 討論ハ終結致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、別ニ反對モナイヤウデアリマスカラ一括シテ議題ト致シマス、上程ニナツテ居リマスル四案ニ對シマシテ、各案共原案ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔議員起立〕

○中野委員長 起立議員——各案ハ何レモ原案ノ通り可決致シマシタ

〔拍手起ル〕

○中野委員長 小山君、御要求ノ厚生大臣ガ見エマシタカラ御質問ヲ願ヒマス

○小山委員 厚生大臣ニ伺ヒマス、御提出ノ船員保險法ノ中ニ於テ、總噸數二十噸以下ノ船ノ乗組員、石數二百石以下ノ船ノ乗組員及ビ平水區域ト言ツテ、湖デアルト

カ、河デアルトカ、港デアルトカ、其ノ中ヲ航行スル船ニ乗込シテ居リマス者ハ、全部船員保險法ノ適用ハ受ケマセヌ、現在日本ニアリマス發動機船及ビ帆船前船ノ總數ト云フモノハ約五万二千デアリマス、其ノ五万二千ノ三分ノ二以上ノ發動機船及ビ帆船ニ乗組シテ居リマス者ハ、此ノ法ノ適用ヲ受ケナイノデアリマス、併シナガラ飜ツ

テ考ヘマスト、現在多少ナガラモ設備ヲ持ツテ居リマス船以外ニ、總噸數二十噸以下、石數二百石以下ノ船ト云フモノハ極メテ設備ガ不完全デアル、船ノ設備ガ不完全デアル上ニ乗組員ノ浮動性ガ多イ、而モ衛生施設ハ少シモ願ミラレテ居リマセヌ、又此ノ中ニハ乗組員ト云ヒナガラ一家眷族揃ツテ乗ツテ居ルト云フヤウナモノモ澤山アルノデアリマス、而モソレハ日本ノ瀨戸内海ヲ中心ニシマシテ、日本ノ近海、或ハ島々ノ間、或ハ港ノ内ト云フヤウナ所ニ多ク生活ヲシテ居ル者デアリマスガ、之ニ對シテハ從來ヨリ船員トシテ何等ノ恩惠ヲ受ケテ居リマセヌ、ケレドモ是等ノ機帆船或ハ近海運送ニ從事シテ居ル所ノ船舶乗組員ハ、事變以來國家ノ爲ニ如何ニ多大ナル所ノ努力ヲシテ居ルカト云フコトハ、是ガ積載ヲシテ運送シテ居リマス所ノ貨物ノ噸數ハ一年間ニ約四億噸ヲ超エテ居リマス、日本ノ國鐵ノ二倍以上ノ貨物ヲ運搬シテ居リマス所ノ此ノ乗組員ガ、事變下ニ於テ如何ニ大キナ役割ヲシテ居ルカト云フコトヲ考ヘマスト、是等ニ對シテハ更ニ進歩セル所ノ之ヲ保護スルヤウナ法律、或ハ何等カノ社會政策ヲ講ジテヤル必要ガアリハシナイカ、此ノ點ヲ私ハ厚生大臣ニ伺ヒマス、先般管船局長ニ之ヲ伺ヒマシタ所ガ是等ノモノニ對シテハ特別ナル手當ヲ講ジナケレバナラスト云フコトヲ管船局長ハ言ハレマシタガ、併シナガラ此ノ所管ハ厚生大臣デアリマス關係上、厚生大臣ハ速ニ之ニ對スル所ノ對策ヲ御立テナサル必要ガアリハシナイカ、又現在支那ノ揚子江ノ中ダケニ動イテ居リマス所ノ船デスラ、或ハ岳陽丸、襄陽丸ト云フヤウナ事變ニ依ツテ支那軍ニ

鹵獲サレタ三千噸乃至三千五百噸ヲ超エル所ノ川船ガアル、是等モヤハリ總噸數二十噸、石數二百石以下ノ乗組員ト同ジヤウニ取扱ハレテ何等船舶乗組員トシテ保險法ノ取扱ヲ受ケナイト云フコトニナリマス、將來日本ガ支那ニ發展致シマスル海員ニ取ツテ重大ナ問題トナツテ來ルダラウト考ヘマス、又滿洲國ノ烏蘇里江ノ中ダケニ働イテ居ル所ノ高級船員ダケデ百二十名ヲ算シテ居リマス、普通船員ニナリマス、其ノ數ハ相當莫大デアリマス、是等ノ國家ノ爲ニ最モ危險ヲ冒シテ働イテ居ル者ニ對シテハ特別ナル御取扱ガナケレバナラス、寧ろ船員保險法ハ一般船舶乗組員ヨリモ斯ル危險ニ直面シテ居ル者ニ對シテハ更ニ優先的ニ取扱ハナケレバナラヌト思フデアリマスガ、之ニ對シテ何等ノ對策ガ厚生省ニナイヤウニ思ヒマス、如何ナル御取扱ヲナサイマスカ、此ノ點ハ伺ヒタイデアリマス

○吉田國務大臣 實際ノ實情ニ即應シタ洵ニ適切ノ御意見トシテ伺ヒマシタ、御指摘ニナリマシタヤウナ身分ノ船ノ乗組員ニ付テハ丁度御話ノ中ニアリマシタヤウニ、非常ニ共通ノソレ等ノ人ノ福利、或ハ保健ニ關スル施設ト云フモノヲ樹立シニクイヤウナ事情モアルデアリマスガ、又一方ソレダケニサウ云フ船ニ乗ツテ居リマス乗組員ノ人達ハ餘計ニソレ等ノ施設ヲ必要トスル事情モアルデアリマス、ノミナラズ今日ノ銚後産業ニ於テモ、亦御話ニナリマシタヤウナ體育方面ニ於キマシテモ洵ニ重要ナ働キヲシテ居ラレルコトデゴザイマス、之ニ對シテ何トカ施設ヲ講ジナケレバナラスダラウト私ハ考ヘテ居リマス、マダ成案ヲ得テ居ル譯デハアリマセスガ、健康

保險ノ適用範圍ノ擴張、ソレ等ノ人々ヲ通ジテノ共濟的ノ施設ノ工夫等、何等カソレ等ノ人達ガ安シジテ今日ノ重大時局ニ於ケル職分ヲ果スト云フコトノ上ニ、又ソレ等ノ人々ノ生活ノ安定スルヤウニ、工夫致サネバナラヌト云フコトヲ痛切ニ感ジテ居リマス、今日マデモ係ノ方デ此ノ問題ヲ全然抛ツテ居ツタ譯デハナイト思ヒマス、色々考ヘテ居ツタコトト思ヒマスガ、餘リ時ヲ移サズ出來ルダケ速ニソレ等ノ方面ニ對スル實情ニ即應シタ考ヲ纏メ上ゲタイト思ツテ居リマス

○小山委員 モウ一點伺ヒタイデアリマス、現在ノ厚生省ノ職業紹介所ノ取扱ツテ居リマス事務ト船員ノ職業紹介事務トハ遞信省方面デハ完全ナル連絡ガアルト云フコトヲ言ハレマスガ、事實ニ於テ、多少ノ連絡ハアルカモ知レマセスガ、殆ド連絡ガナイト云ツテモ差支ナイ狀態デアリマス、現在御承知ノ通りニ船會社デ一番困ツテ居リマスノハ船員ノ不足デアリマス、船員ノ不足ハ御承知ノ通り、今マデハ日本ノ總船腹ト云フモノガ五百七十萬噸、其ノ中現在動イテ居ルノガ三百四十萬噸内外デアリマスカラ、隨テ徵用船及ビ官廳所有ノ船等ニ使用サレテ居ル船腹ヲ取除キマス極メテ船ガ少クナツテ來ル、其ノ少イ船ヲ充ス爲ニ政府ハ非常ニ之ヲ獎勵シマシテ、船ヲ澤山造ラセヨウトシテ居リマスガ、毎年々々出來上ツテ來ル船ノ噸數ヲ調べ見ルト、一箇年ノ船ノ噸數ト云フモノハ大體三十五萬噸乃至四十萬噸、是ガ假ニ四十萬噸ニナルト、四千噸ノ船デ毎年百隻、サウスルト之ニ要スル高級船員ハ、大キナ船ニナルト殖エマスケレドモ、最少限度八百名、普通船員、即チ下級船員ニ

少限度八百名、普通船員、即チ下級船員ニナルト千噸内外ノ船デ二十四五人、五千噸位ノ船デ約五十二三人ニ及ビマシテ、一萬噸内外ニナルト約七十人乃至八十人、平均シテ五十人トスルト、實ニ五千ノ人ガ必要ニナル、其ノ五千ノ人中デ、船ハ御承知ノ通り一年中春夏秋冬何回モヤルノデアリマスカラ、餘程健康ナ者デ、脚氣ノ病氣ノ素質ノナイヤウナ、選リ抜カレタ健康ナ者デナケレバ長ク勤メルコトガ出來マセス、隨テ病氣デ罷メル者、或ハ病質デ船ヲ思切ツテ罷メルト云フヤウナ、消耗スル人員ガ約二割アル、隨テ只今ノヤウナ狀況デアルト、新シイ普通船員ガ毎年六千人必要ダト云フコトニナルデアリマス、然レニ從業船員ノ職業紹介設備ト云フモノハ、御承知ノ通り海軍協同會ガ組合ト船主トノ間ニ入リマシテ斡旋ヲ致シテ居リマシタ、所ガ急激ニ船腹ガ増加致シマス爲ニ、船員ガ非常ニ不足ニナツテ來ル、ソコデ厚生省ノ職業紹介所ノ手ヲ通ジテ之ヲ全國的ニ集メルコトニナレバ、假令山ノ中デアリマシテモ、純眞ナ極メテ眞面目ナ質ノ良イ青年ヲ吸收スルコトガ出來ルデアリマス、然レニ遞信省ハ所謂遞信省ノ「セクシヨナリズム」ト申シマスカ、自分ノ繩張りヲ尊重致シマス關係上、其ノ設備ヲ厚生省ノ職業紹介所ノ中ニマデ擴大シテ是ト協力シ、之ニ委託シテ仕事ヲヤルト云フヤウナ態度ヲ執ツテ居リマセヌ、隨テ現在ノ狀態ハドウデアアルカト言ヒマスルト、船員ガ不足シテ、其ノ結果ハ船主ガ極メテ大量ノ船員ヲ要求致シマスル爲ニ、私設ノ船員職業紹介所ガ全國ニ非常ニ殖エタ、所ガ此ノ私設ノ船員職業紹介所ト云フモノハ、俗ニ昔カラ申シマシタ所謂

「ボーレン」ト云フモノデアリマス、是ハ勞働運動華カナリシ時ニ、是等ノ「ボーレン」ガ純眞ナ青年ニ金ヲ前貸シテ、サウシテソレガ爲ニ身ヲ縛ツテ、自分ノ望マナイ所ヘデモ無理ヤリニ乗セルト云フヤウナコトヲ澤山シテ、其ノ弊害ノ及ブ所測リ知ルベカラザルモノガアツタ爲ニ、組合運動ガ擡頭シタ時ニ日本中ノ此ノ「ボーレン」ト云フモノハ完全ニ潛伏サレマシタ、然レニ現在ハ海員組合ノ幹部デ、次第ニ其ノ組合運動ヲ利用シテ自己ノ野心ヲ滿タサントスルヤウナ如何ハシイ幹部連中ガ蔓リマシタ爲ニ、海員組合ハ數回ニ互ツテ紛擾ヲ起シ、其ノ結果海員組合ハ現在完全ニ組合トシテノ機能ヲ失ツタデアリマス、ソレニ付ケ込ンデ以前ノ組合幹部デ組合員ノ爲ニ排撃サレテ、外ニ出マシタ者ガ、私設ノ職業紹介所ヲ設ケテ、會テ自分等ガ撲滅シタ仕事ヲ自分等ノ手デ始めテ、サウシテ現在一人ノ船員ヲ船主ニ世話スルト約六十圓ノ「コミッション」ガ取レル、ソレガ爲ニ眞面目ニ働イテ居ル船ノ乗組員ヲワザ／＼下ロシテ、六十圓ノ「コミッション」ヲ貰ヒタイガ爲ニ之ヲ他ノ船ニ世話ヲスル、デアリマスカラ「ボーレン」カラ金ヲ借りテ、甲ノ船ニ乗セラレタリ、乙ノ船ニ乗セラレタリ、丙ノ船ニ乗セラレタリシテ居ル、船員ト云フモノハ一箇月乃至二箇月位デ「ボーレン」ニ操ラレテ下船シタリ乗船ヲスル、サウシテ其ノ間ノ動カ所ノ費用ハ一切「ボーレン」ニ押ラレル、私設職業紹介所ニ押ラレル、斯ウ云フ狀態ニナツテ居リマス、横濱邊リニモ既ニ十五箇所、神戸邊リニハ三十箇所近クノモグリノ船員職業紹介所ガ出來上リ、全國的ニ算ヘテ見マスト、夥シイ

數ニナツテ居リマス、其ノ結果ドウ云フコトニナルカト云フト、全國的ニ、日本海運界ノ將來ヲ考ヘテ、國家的見地ニ立ツテ船員ヲ募集スルノデハアリマセヌ、目先ノ金ヲ儲ケル爲ニヤルノデアリマスカラ、現ニ船員手帳ヲ持ツテ居ル者デアリサヘスレバ、是ハ世話ガ出来ル、サウシマスト船ノ船主及ビ高級船員ハ、長イ間船ノ運營ニ携ツテ居ル間ニ、自分ノ使用シテ居ル所ノ乗組員ノ間ニ、或ハ博奕ヲ打ツ者ガアル、或ハ密輸入ヲスル者ガアル、或ハ酒ヲ飲ンデ人ヲ斬ルト云フヤウナ者ガアリマシテ、サウ云フ者ハ次第ニ淘汰シテ、優良ナ者ダケヲ選リスグツテ使ツテ居リマシタノニ、最近ニ至ツテハ、人ノ不足ノ爲ニ、此ノ「ボーレン」ニ依頼シマス爲ニ、以前ニ斯ウシタ前科ノ澤山アリマスル者アドンノト船ノ中ニ送り込ム、船ノ方モ人ガ足りナケレバ出帆ガ出来マセスカラ、已ムヲ得ズソレヲ連レテ行ク、其ノ結果今日ハ、微用船ヲ除キマシタ一般社外船、運送船ノ如キハ、最近ノ船内ノ紀律ノ紊レルコトハ實ニ私共ハ曾テ想像ノ及バナカツタヤウナ狀況ニナツテ居リマス、昨年私ガ大阪ニ参リマシタ時ニ、乾汽船會社ノ第八多門丸ト云フ船ガ大阪ニ入港シタ、船ガ一箇月乃至二箇月ノ間航海シテ來マスト必ズ釜ヲ掃除シナケレバ船ガ危険デス、釜ノ中ニ非常ニ垢ガ溜ル、甚シイノニナリマス、垢ガ五六分位釜ノ中ニスツカリ溜ル、此ノ垢ヲ取除ケナケレバ翌日出帆ガ出来ナイ、ソコデ其ノ乗組船員ニ此ノ垢ヲ取除ク爲ニ釜掃除ヲ要求シタ、今晚九時マデニ釜掃除ヲ済マシテ、サウシテ明日ノ朝未明ニ出帆シテ行クノダ、ト云フコトヲ二等機關士ガ申渡シタ所ガ、其ノ船

員達ハ異口同音ニ、釜掃除ナシテコトハ吾等ハシタクナイ、ソナ掃除ヲサセル會社ハ罷メル、何處ノ船ニダツテ乗レルノダカラ、ト云フ捨臺詞ヲ殘シテ陸ニ上ツテシマツタ、ソレガ爲ニ其ノ釜ノ責任ヲ持ツテ居ル二等機關士ハ、自分ノ家ガ大阪ニアルニモ拘ラズ、自分ノ家ニモ歸ラレナイデ、一晚中翌朝マデ一人デ釜ノ掃除ヲコツノシテ居ツタ、斯様ナコトハ恐ラク私ハ日本始マツテ以來會テナイコトダラウト思フ、實ニ是ハ恐レベキコトダラウト思フ、若シ此ノ二等機關士ガ此ノ釜ヲ掃除シナカツタナラバドウナリマスカ、釜ハ翌日無理ニ使ヘバ爆發スル、斯ウ云フヤウナ危險ガアル、斯ウ云フ不良船員ガ澤山乘坐ミマシタ爲ニ、今日高級船員ガ如何ニ努力ヲシ如何ニ苦勞ヲシテ居ルカト云フコトヲ御想像ヲ願ヒタイ、又是ガ爲ニ船主ガドウ位困ツテ居ルカト云フコトモ御想像ヲ願ヒタイ、船主ハ直接船員ヲ使フノデハアリマセヌカラ、例ヘバ船ノ方カラ、斯ウ云フ人間ガ居ツテ惡イコトヲシテ困ルカラドウカ取替ヘテ呉レト云フコトヲ要求シテモ、船主ハ人ヲ他ニ求メルコトガ出来ナイカラ、我慢ヲシテ使ツテ居テ呉レ、ソレヲ使ツテ行カナイノハ船長ニ腕ガナイノダ、機關長ニ腕ガナイノダ、ト云フコトヲ言ハレル、ソコデ泣クノ其ノ船ニ、博奕ヲスル、酒ヲ飲ンデハ暴レル、密輸入ヲスルト云フヤウナ亂暴極リナキ者ヲ乗セテ、サウシテ自分ガ船ヲ運送シナケレバナスト云フヤウナ、實ニ涙グマシイ現在ノ狀態デアル、是ハ管船局ハ十分ニ知ツテ居ル、是ハ船主其ノ他カラ毎日々々ノ陳情ヲ受ケテ管船局ハ此ノ狀態ハ十分ニ知ツテ居ルノデス、例ヘ

テ見マス、今日日本カラハ九隻ノ船ガ南極ニ捕鯨ニ出テ居ル、極洋丸デアルトカ第一圖南丸デアルトカ云フヤウナ二万五千噸乃至三萬噸ト云フヤウナ世界ノ何處ノ國ニ匹敵シテモ宜イ位ナ立派ナ船ガ出來デ、サウシテ南極ニ鯨ヲ捕リニ行ク、ソレガ僅ニ三箇月ノ間ニ二千五百頭ノ鯨ヲ捕ツテ來ル、其ノ油ヲ搾ツテ、二萬噸乃至二萬五千噸ノ油ヲ採ツテ、和蘭ノ「ロッテルダム」ニ行ツテ其ノ油ヲ下ロシテ、「ロッテルダム」カラ亞米利加ヘ行ツテ、亞米利加カラ歸リニ重油ヲ積ンデ歸ツテ來ル、海ノ中カラ取ツタモノヲ重油ニ取換ヘテ歸ツテ來ルト云フ實ニ國家トシテ最モ功績ノアル仕事ヲシテ居リマスガ、之ニ乗ツテ行ク所ノ乗組員、是ハ夥シイ數デス、此ノ鯨ヲ料理スル者ハ九州ノ五島カラ連レテ行クノデアリマスガ、他ノ乗組員モ約百人近ク連レテ行キマス、是ガ約半年乃至八箇月ノ間全ク陸ヲ離レタ所ニ生活スルノデアリマスカラ、乗組員ガ毎日使フ所ノ日用品カラ一切ノモノヲ全部仕入レテ持ツテ行ク、其ノ仕入レル所ノ金ヲ此ノ私設職業紹介所ガ非常ニ高イ利息デ貸ス、サウシテ水夫長ナリ火夫長ナリ此ノ職業紹介所カラ無理ニ押込ンデ、サウシテソレガ高利ヲ以テ金モ貸ス、博奕モサス、及ビ自分ノ持ツテ居ル所ノ品物ヲ高く賣付ケテ、一航海シテ歸ツテ來ルト、水夫長火夫長位ノ非常ニ所謂金儲ノ腕ノ宜イ者ハ二萬圓乃至二萬五千圓位ノ金ヲ儲ケルト云フヤウナ實情ニアルノデアリマス、斯ウ云フコトデアリマスカラ、折角日本ガ此ノ南極ニマデ出テ参リマシテ非常ナ活躍ヲシテ居ルニモ拘ラズ、其ノ輝カシイ功績ノ蔭ニ隠レテ其ノ乗組員ヲ搾取スルヤウナ行ヲシテ

居ル者ガアルト云フコトヲ見マスル時ニ、私ハ船員ノ素質ヲ向上サセルコトト、此ノ職業紹介機關ヲ完備サセルト云フコトハ實ニ焦眉ノ急デヤナイカト思フ、之ヲ怠ツタナラバ日本海運ノ飛躍發展ト云フモノハアリ得ナイノデス、眞面目ニ働イテ居リマス者ガ一番苦勞シテ居リ、博奕ヲシタリ遊ンダリシテ居ル者ガ何時デモ遊ンデ居ラレルト云フヤウナ社會ガ若シ船ノ中ノ社會デアツタトシタナラバ、ソレハモウ日本海運ノ發展ト云フコトハ到底期シ得ラレマセヌ、隨ヒマシテ、是ハ極メテ重大ナ問題デアリマス、即チ船員ノ質ヲ向上サセ、其ノ質ヲ純眞ナラシムル爲ニハ、地方ノ農村カラ、眞ニ自分ガ國家ノ爲海運ノ爲ニ働キタイト希望シテ居ル所ノ者アドンノト之ヲ船ニ乗組マシ得ルヤウナ機關ニ擴大シナケレバナスト私ハ思フ、從來ノヤウニ、海事部ノ在リマスル所ダケニ此ノ職業紹介機關ガアツテ、其ノ近所ダケデ人ヲ募集シマス、隨テソレハモウ前科者ダケガ集ツテ來ルヤウニナル、純眞ナ者ハ——私ハ長野縣デアリマスガ、長野縣トカ山梨縣トカ、サウシタ山ノ中ノ者ハ、ドウシテ自分ガ船員ニナツテ海上生活ガ出來ルカト云フ其ノ手續スラ知ラナイ、ソコデ現在ハ各船主ガ、自分デ船員ヲ養成シナケレバ間ニ合ハナイト云フコトカラ、皆特派員ヲ出シテ全國ニ船員ヲ募集ニ廻ルノデス、所ガ、ソレガ職業紹介所ニ参リマシテ、此ノ邊デ船員ヲ希望シテ居ル者ガアツタナラバ何トカシテ呉レナイカト言ツテ参リマシテモ、ソレハチヤントシタ連絡ガナイノデアリマスカラ、職業紹介所デハ、私ノ方ハ職業紹介ハ船員

ヲ除クト云フコトニナツテ居ル、船員ハ是ハ遞信省ノ管轄ニナツテ、有ル勞働者ノ紹介ノ中デ船員ダケガ除外サレテ居ル、ダカラ職業紹介所ノ方デハ之ヲ進シデヤラナイト云フコトニ結論ガナツテ來ルノデス、ソコデ純眞ナ良イ青年ガ地方カラ出ヨウトシテ居ルモノガ全ク出口ヲ閉サレテ居ル、其ノ結果ハヤハリ何時マデ經ツテモ前科者ヲ甘シテ使ツテ行カケレバナラヌト云フ狀況ニナルノデアリマス、是ハ、ドンナニ船ヲ澤山造リマシテモ、ドンナニ高級船員ヲ澤山作りマシテモ、手足トナツテ働ク所ノ普通船員ノ素質ガ向上サレ、其ノ素質ガ純眞化サレナイ間ハ、日本ノ海運ノ發展ト云フモノハ斷ジテナイノデアリマス、船ハ機械デ動クノデアリマス、其ノ機械ハ人間ガ動カスノデス、其ノ人間ハドンナ名船長ガアツテモ、船長一人デハ動キマセヌ、其ノ手足トナツテ本當ニ一令一下、一團トナツテ動ク所ノ優良ナル船員ガナケレバ船ハ動カナイノデアリマス、將來ノ日本ノ海運ヲ發展飛躍セシメルコトハ一ニ懸ツテ此ノ船員ノ募集如何ニ在ル、良質ナル船員ヲ多ク吸收シ得ルカドウカニ懸ツテ居ルノデアリマス、然ルニ遞信省ノ方デハ、管船局ニ先達テ伺ヒマスルト、從來ノ職業紹介機關、所謂海運協同會ノ運動ハ極メテ微弱デアツテ、是デハ駄目デスカラ、今度ハ遞信省ハ遞信省デ直屬ノ船員職業紹介所ヲ作ル、サウシテ範圍ヲ擴大シテ普ク全國ノニ手ヲ繰延シテ、其ノ機關ヲ通ジテ集メルト云フコトヲ申シマシタガ、サウナレバ厚生省ノ職業紹介所ト同ジヤウナモノヲ並ンデ作ル譯ニナル、國家ハ今日ソレ程ノ無駄ナ費用ヲ支出スル餘裕ガナイ、私共

十餘年ノ長イ海上生活ノ經驗ヲ通ジテ、船員ダケガ特殊ニ船員職業紹介機關ヲ通ジテ人ヲ集メル必要ハナイ、現在ノ職業紹介機關デ澤山デアル、サウシテ厚生省ノ職業紹介所デ集メマシタ者ガ、遞信省ノ何レノ機關ニデモ集ツテ、ソレカラ是ガ各船主ニ配給サレ、或ハ海員接濟會、或ハ普通船員養成所、或ハ各船主ガ持ツテ居リマス所ノ私設ノ船員養成所等ニ依ツテ訓練サレマシテ、ソレガ船ニ出テ行ケバソレデ宜イノデス、其ノ船ニ船員手帳ヲ持ツテ出マシタ後ハ、是ハ管船局ガ御取扱ニナレバ宜イノデアリマスガ、其處ニ行クマデノ期間ハナゼ厚生省ノ職業紹介所ノ機關ヲ通ジテハイカスカ、是ハ誰モ私ハ説明出來ナイコトデアラウト思フ、誰ガ考ヘテモ、ソナニ二重ノ設備ヲスル必要ハナイ、ソレダケノ必要ガアツタラ職業紹介所ニ一緒ニスレバ、ソレデ宜イ、之ヲドウシテオヤリニナラナイカ、船ノコトニ對シテ理解ガナカッタカラオヤリニナラナカツタト云フナラ、ソレハ致方ナイコトデアリマスケレドモ、斯ウ云フコトニ付テ、御調査ヲ願ツテ、私ノ言フコトガ、是ガ國家ノ爲ニ本當ニ宜イノダト云フコトニ御考ガ願ヘルトシタナラバ、私ハ此ノ問題ハ直チニヤツテ戴キタイ、其ノコトガ一日早ケレバ一日國家ノ爲ニナル、此ノ點厚生大臣ハ如何ナル御考ヲ御持チデアリマスカ、是ヲ伺ヒタイノデアリマス

○吉田國務大臣 今日ノ海運界ニ於キマシテ最モ優良ナル船員ガ全能率ヲ擧ゲテ働カネバナラヌト云フ御意見ハ洵ニ御尤モデアルト存ジマス、船員ノ問題ハ御指摘ニモナリマシタヤウニ、遞信省ノ所管デ主トシテ世話ヲシテ居ラレルノデアリマスケレドモ、

厚生行政ノ立場カラモ亦無關係デアルト言ツテ濟シテ居ラレナイ緊切ナ問題デゴザイマス、最後ニ御話ニナリマシタ職業紹介ノコトハ、御話ノヤウニ一般職業紹介所ニ於キマシテ、船員紹介ト云フモノハ致サナイコトニナツテ居リマスノデ、今回遞信省デ新規ニ計畫セラレマスコトハ、兩省間デドウ云フ打合せガ出來テ居ルノカ、私ハ洵ニ濟マヌコトデアリマスガ、詳シク存ジマセヌノデアリマスガ、併シ優良ナ船員ヲ得マヌル爲ニ、兩省ノ間ニ、又厚生省所管ノ職業紹介所ト遞信省トノ間ニ、宜イ連絡ガ保タレルト云フヤウナ方法ガアリマシテ、御話ニナリマスル無駄ヲ省クコトニモナラウカト思フノデアリマス、其ノ點實地ニ付キマシテ能ク取調ベマシテ、十分御役ニ立チ得ルヤウニ、是ハ各省各省ノ繩張りニ捉ハレテ、無駄ナ費用ヲ使ヒ能率ヲ擧ラヌ仕事ヲスルコトノアリマセヌヤウニ十分心掛ケタイト思ヒマス

○小山委員 ドウカ厚生大臣ガ私ガ只今伺ツタ事柄ヲ至急御調べ願ツテ、ソレガ宜イト御考ニナツタラ直チニ著手サレンコトヲ希望致シマス、是デ質問ヲ終リマス

○中野委員 船員保險特別會計法案、船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計ノ分擔及關涉ニ關スル法律案ニ關スル質疑ハ此ノ程度ニ止メ、直チニ討論ニ入ランコトヲ望ミマス

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○中野委員長 御異議ガナイヤウデアリマス、質疑ハ終リマシタ、船員保險特別會計法案、船員保險事業ノ經營ニ伴フ關係各會計ノ分擔及關涉ニ關スル法律案、此ノ兩案ニ付キマシテ討論ニ入ルコトニ致シマス、

二法案ヲ議題ト致シマシテ一括シテ討論ニ付シマス、通告順ニ依ツテ之ヲ許シマス——中川君

○中川委員 只今議題ニ供セラレマシタ船員保險特別會計法案外一法案ニ對シマシテ、立憲民政黨ヲ代表シテ極メテ簡單ニ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、即チ此ノ船員保險ニ關スル二法案ハ、第七十四議會ニ於キマシテ協賛セラレマシタ船員保險法ノ實施ニ關聯スル法律案デアリマシテ、極メテ適當ナルモノト思フ者デアリマス、仍テ兩案ニ贊成ヲ表シマス

○中野委員長 濱地君

○濱地委員 私ハ立憲政友會ヲ代表致シマシテ、只今議題トナツテ居リマスル二法案ニ付テ簡單ニ贊意ヲ表シタイト思ヒマス、兩法案ハ何レモ船員保險事業ノ實施ニ關聯スルモノデアリマシテ、適當ナモノデアルト認メマスノデ、仍テ以上二法案ニ對シテハ無條件ヲ以テ贊成スル次第デアリマス

○中野委員長 中野實吉君

○中野委員 本法案ニ對シテハ中川君、濱地君ガ御述ニナツタト同様ノ趣意ニ於テ贊成ノ意ヲ表シマス

○中野委員長 岡崎君

○岡崎委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表致シマシテ贊成ヲ致シマス

○中野委員長 小山君

○小山委員 時局同志會ヲ代表シマシテ贊成致シマス

○中野委員長 討論ハ終局致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス——別ニ反對モナイヤウデアリマスカラ一括シテ議題ト致シマス、二案共原案ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔總員起立〕

○中野委員長 起立議員——各案ハ何レモ
原案ノ通り可決致シマシタ——本日ハ是ニ
テ散會致シマス、次會ハ六日ノ午前十時ト
云フ豫定デアリマスガ、公報ヲ以テ御知ラ
セスルコトニ致シマス
午後四時三十分散會